



日装連新聞

2月号 2024/令和6年 No.561
発行所 日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
〒105-0013 東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

明日への提言

2024年1月1日(元日) 16時10分、能登半島地震が発生しました。新年の初々端にこのような悲惨な災害が起きることを誰が想像できたでしょうか? 改めて日頃からの災害に対する心構えの大切さを痛感させられました。

石川県能登地区の組合員が大きな被害をうけました。安否については全員の無事が確認されましたが支援が必要な状況です。能登地区の復旧にはこれから相当な時間がかかることと思われる。支援活動に尽力されたい。内装業界を取り巻く環境は新築着工の減少をはじめとする建設市場の縮小に加え、製

品価格が上昇してきて非常に厳しい状況です。一方で請負単価が下がらず技能者不足、後継者不足といった担い手不足も深刻化しています。昨年10月にはインボイス制度がスタートし、また本年4月から「建設業の2024年問題」と言われる時間外労働の上限規制も施行されます。最終工程の我々内装仕上業にとっては厳しい状況にあり

です。組合の運営に関しても実情は厳しく、賦課金やラベル販売の収益だけでは運営が困難な状況です。今のところ打開策として考えられることは、すでに取り組んでいる渉外部会による官公庁への働きかけの強化による組合員受注を増やすこと、組合

ホームページの刷新とリモート会議の機器導入に費用をかけた、現在両方とも完成に近づけることができました。ホームページの充実により組合員の定着率向上とリモート会議のさらなる活用による経費削減に繋げたいと考えています。

ASWAN AUTHENSE EDITION 10
光を感じ、艶にときめき、素材に惹かれる。そんな、本物だけが醸し出せる上質のファブリックスだけを取り揃えました。品格とやさしさ。伝統とトレンド。多様な価値観と感性を融合したオーダーカーテン。それがアスワンの「オーセンス」です。
アスワン株式会社 本社/〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目11番1号 TEL 06-6532-0171(代) URL https://www.aswan.co.jp

特集 インボイス制度

インボイス制度のスタートから5カ月 一人親方との取引実態とは

2023年10月よりスタートした「インボイス制度」。それから約5カ月が経過した現在、一人親方に対する内装事業者の対応状況とはどのようなものか。情報・流通委員会が情報交換を行った。

改めてインボイス制度(正式名称「適格請求書等保存方式」とは、所定の記載要件を満たした「適格請求書(インボイス)」を用いて、消費税の「仕入税額控除」を計算し、その証拠書類として保存する仕組みのことをいう。「仕入税額控除」とは、仕入先への支払いの際に、消費者(または販売先)から預かった消費税の一部を、取

一人親方との取引について

- ①インボイス事業者登録を推奨する
- ②免税事業者継続の場合、消費税分の減額を交渉する

改めてインボイス制度を説明し協議を行う

引額に応じて仕入先にリレーのように渡していくもの。預かった消費税額と渡した消費税額の差額を税務署に納めることになる。ただし、売上高1000万円以下の事業者の場合は、インボイス事業者として登録しなければ免税事業者という立場を継続でき、インボイス制度の対象から除外されるという特例が存在する。内装業界では一人親方の多くが該当するが、例えば、内装事業者がインボイス登録をしていない一人親方に施工を依頼した場合、施工費の支払いにおいて「仕入税額控除」ができないことになるわけだ。

主なニュース

- 2面 「特定技能外国人受入制度」全国の動向
- 3面 連載「防災品で安全・安心な生活を」② 公益財団法人日本防災協会
- 4面 シリーズ アスベスト関連規制 日リ協コラム37
- 5面 談話室 山梨組合副理事長
- 8面 最前線探訪88 沖縄組合

〈組合員リフォーム事業の支援部門〉

ご登録お待ちしております!

*登録には建設業許可並びに建築施工管理技士又は建築士免許が必須要件となっております

国土交通大臣登録「住宅リフォーム事業者団体」

お問い合わせは 事務局まで

一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会(略称:日リ協)
https://www.nichirikyo.com
TEL: 0120-970-133 FAX: 03-6721-5389 E-mail: info@nichirikyo.com



日装連会議録

常任理事会

2月8日開催

ラベル発行数は昨対比100%前後に 能登半島地震支援を決定

日装連は、2月8日(木)13時より日装連会議室において常任理事会を開催した。

まず冒頭、小坂田理事長よりご挨拶が行われ、続いて宮本副理事長より1月1日に発生した能登半島地震について、実際の現地の状況、現在の様子が報告された。また全国各地から義援金や激励のメッセージを数多くいただいたことに感謝の意が述べられた。続いて会議次第に則り討議がなされた。

1月単月で前年同月比185%の支給枚数があつたため、残りの2月の状況を見る必要があるものの前年同月を上回る結果となるのではないかとした。

ナ以前の水準には依然として大きく届いていない結果となった。

②各委員会報告について
・総務委員会―継続事業として進めている技能検定実施状況の実態調査について、回収がすべてできていないため、集計結果が出ていないことがまず報告された。引き続き未回収の組合へ働きかけを行う

③消防機器等関係者表彰の推薦者について
2024年度の消防機器等関係者表彰の推薦者3名について報告がなされた。すでに窓口となる公益財団法人日本防災協会と推薦書類のやり取りが始まっております。授賞決定の場合5月31日に表彰式が開催される予定となっております。

④JAC関連報告
先月1月に日本住宅パネル工業協同組合(以下、パネ協)よりJACへ入会するために必要な団体推薦依頼が当連合会にあった。これにともない、パネ協より田中専務理事がご越しになり組合概要等

報告事項

①2月8日時点各種ラベルの支給実績について
前年同月比で防災ラベルが93.9%となり、残りの2月の支給枚数を想定すると2月終了時点で前年同月比100%程度に落ち着くのではないかとという見解が示された。

①2月8日時点各種ラベルの支給実績について
前年同月比で防災ラベルが93.9%となり、残りの2月の支給枚数を想定すると2月終了時点で前年同月比100%程度に落ち着くのではないかとという見解が示された。

①2月8日時点各種ラベルの支給実績について
前年同月比で防災ラベルが93.9%となり、残りの2月の支給枚数を想定すると2月終了時点で前年同月比100%程度に落ち着くのではないかとという見解が示された。

①2月8日時点各種ラベルの支給実績について
前年同月比で防災ラベルが93.9%となり、残りの2月の支給枚数を想定すると2月終了時点で前年同月比100%程度に落ち着くのではないかとという見解が示された。

①2月8日時点各種ラベルの支給実績について
前年同月比で防災ラベルが93.9%となり、残りの2月の支給枚数を想定すると2月終了時点で前年同月比100%程度に落ち着くのではないかとという見解が示された。

①2月8日時点各種ラベルの支給実績について
前年同月比で防災ラベルが93.9%となり、残りの2月の支給枚数を想定すると2月終了時点で前年同月比100%程度に落ち着くのではないかとという見解が示された。

特定技能外国人制度

日装連関連は 全国で230名(115社)を受け入れ

2019年4月にスタートした特定技能外国人受入制度。慢性的な技能者不足の中、特定技能外国人は全国的に増加している。下表は日装連経由で証明書を発行して在留資格を取得した外国人の都道府県別の人数と受入社数である。

東京、大阪、愛知、神奈川県、埼玉など大都市圏での需要の高さがうかがえる。現在、日装連では、そうしたニーズにより対応すべく、ベトナムにて研修を積極的に実施している。

【組合別】特定技能外国人受入数(2024年1月26日現在)

組合	証明書発行社数	受入社数	受入人数	組合	証明書発行社数	受入社数	受入人数
1 北海道	3	3	5	24 三重	2		
2 青森	0			25 滋賀	2	2	2
3 岩手	1	1	1	26 京都	4	3	4
4 宮城	1			27 大阪	19	15	25
5 秋田	0			28 兵庫	3	1	4
6 山形	0			29 奈良	1	1	1
7 福島	1	1	3	30 和歌山	0		
8 茨城	2			31 鳥取	0		
9 栃木	0			32 島根	0		
10 群馬	6	4	12	33 岡山	2	1	2
11 埼玉	32	16	34	34 広島	3	2	4
12 千葉	18	8	12	35 山口	0		
13 東京	22	14	33	36 徳島	1		
13 三多摩	13	6	16	37 香川	1	1	3
14 神奈川	22	12	23	38 愛媛	0		
15 山梨	0			39 高知	1		
16 新潟	1	1	4	40 福岡	6	3	4
17 富山	2	1	1	41 佐賀	2		
18 石川	3	1	5	42 長崎	1	1	1
19 福井	1	1	3	43 熊本	0		
20 長野	0			44 大分	2	1	2
21 岐阜	6	3	5	45 宮崎	2	1	1
22 静岡	5	2	2	46 鹿児島	0		
23 愛知	20	9	18	47 沖縄	1		
23 三河	1			合計	213社	115社	230人

【ブロック別】特定技能外国人受入数(2024年1月26日現在)

ブロック名	証明書発行社数	受入社数	受入人数
1 北海道	3	3	5
2 東北	3	2	4
3 関東	115	60	130
4 北信越	7	4	13
5 中部	34	14	25
6 近畿	29	22	36
7 中国	5	3	6
8 四国	3	1	3
9 九州	13	6	8
10 沖縄	1	0	0
合計	213社	115社	230人

審議事項

①能登半島地震被害状況と支援内容について
まず今年1月1日に発生した能登半島地震の被害状況について、石川組合・富山組合へそれぞれお見舞金をお渡しすることとした。

②第227回理事会及び常任理事会・各委員会日程について
第58回通常総会が6月5日(水)に開催されることを受け、総会提出議案等の承認を諮る「第227回理事会」の日程について討議がなされた。

追加報告事項

現在ベトナム現地で行われている特定技能外国人を育成する為の研修コース及び次年度の研修コース開催計画について、JACへ出向中のヒエップ氏より報告がなされた。今年度開催の研修コースについては昨年11月に開催した全国組合理事長会内においても

出席者

小坂田達朗(理事長) 大阪、関山豊光(副理事長) 福岡、宮本外次(副理事長) 石川、鈴木英治(副理事長) 愛知、椎津雅夫(副理事長) 東京、竹内剛(副理事長) 広島、大和田謙介(事務局) 日装連

追記

最後に小坂田理事長より締めのご挨拶を頂戴し閉会となった。

報告が行われた通り、6月、10月、11月、3月の各5ヶ月間の日程で計2回開催し、各12名が受講。来月の効果測定を経て閉講式を執り行う予定となっている。

次に各委員会及び監事監査会開催日程について調整が行われ、各回日程を決定した。こちらも後日詳細を送付することとした。

次年度開催計画については計3回に実施回数を増やし、受講者数も各20名へ増員して開催を計画中心としている。

報告が行われた通り、6月、10月、11月、3月の各5ヶ月間の日程で計2回開催し、各12名が受講。来月の効果測定を経て閉講式を執り行う予定となっている。

次に各委員会及び監事監査会開催日程について調整が行われ、各回日程を決定した。こちらも後日詳細を送付することとした。

次年度開催計画については計3回に実施回数を増やし、受講者数も各20名へ増員して開催を計画中心としている。

令和5年度 現代の名工

福岡組合 辻 忠明氏が受賞



辻忠明氏 (表彰式にて)

厚生労働省が顕彰する、令和5年度「卓越した技能者(現代の名工)」に、福岡県室内装

飾事業協同組合所属の辻忠明氏(インテリアツジ・58歳)が選ばれた。

同制度は、卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、それにより技能者の地位、および技能水準の向上を図るとともに、青少年がその適性に応じ、誇りと希望を持って技能労働者となり、その職業に精進する気運を高めることを目的としている。辻氏は福岡県内の内装仕上業の発展に寄与したことで、このたびの受賞となった。

防災品で安全・安心な生活を⑫

防災関連事案の紹介

1 避難所における総合的な防火対策

近年、避難所において居住性・快適性・プライバシーの確保、新型コロナウイルスの感染防止等の観点から、段ボールベッドやパーティション等を導入する事例が増えています。これらの資材は、いずれも可燃物であることから、火災に対するより高い安全性を確保する必要があります。

そこで(公財)日本防災協会は(一社)避難生活学会、(二社)難燃材料研究会とともに令和3年6

12 防火・防犯対策

(1)防火対策

- ① 防火担当責任者の指定、喫煙場所の指定、石油ストーブ等からの出火防止、ゴミ集積場等に放火されないための定期的な巡回警備等の防火対策を図ること。
- ② 火災発生時に安全に避難するため、避難所の防火安全に係る遵守事項を、避難所の出入口等に掲示すること。
- ③ 避難所内で使用する毛布、シーツ等については、状況に応じて、燃えにくい素材のもの(不燃性・難燃性のある製品、防災品など)を使用するなど、適切な防火対策に努めること。

(内閣府「避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」より一部抜粋)

針で示された防火対策の詳細を示すことを目的に、有識者による研究会を立ち上げ、協

を進めて参りました。その中で、パーティションの確保等を目的とした間仕切りカーテン等



図① 倉敷市の避難所での間仕切りカーテン設置状況
引用：奈良市ホームページ
(<https://www.city.nara.lg.jp/>)



図② パーティションによる避難所設営状況
提供：東京都昭島市

(図①、②参照)の火災危険について意見が出され、カーテンやパーティション、テント等についても、防災品の使用を推奨することとなりました。

本研究会の内容については、報告書「避難所における防火対策の在り方」として取りまとめられており、当協会のホームページ(*1)で公表しております。また、本報告書は、総務省消防庁及び内閣府の連名により、令和5年3月28日付で「避難所における防火対策について(情報提供)」として、各都道府県消防防災主管課宛に情報提供が行われました。今後、本報告書が市町村等において広く活用され、避難所の防火対策が進む一助となれば幸いです。

●質問Ⅱ 防火性能を有していない布製品(カーテン、のれん等)に、防火性能試験に適合している防災薬剤を浸透させたものは防災物品として取り扱ってよろしいでしょうか？

回答Ⅱ 一般の方が防火性能試験に適合している防災薬剤を浸透させただけでは防災物品として取り扱う事は出来ません。防災薬剤の処理については防災処理業者に依頼して下さい。

●質問Ⅲ 日本防災協会の薬剤試験成績書が添付された防災スプレーは、協会がその効果を認めた製品でしょうか？

回答Ⅲ スプレーになった商品(防災スプレー)は、協会がその効果を認めた製品でしょうか？

2 防災薬剤に関連する良くあるお問合せ

防災薬剤に関して、(公財)日本防災協会

日装連行事

4月

5日 日里協理事会

6月

5日 常任理事会、第228回理事会、第58回通常総会・第29回理事会、懇親

11月

13日 日里協総会

19日 常任理事会、第231回理事会、日装連理事・全国組合理事長会、講演会、懇親会

(*1) 避難所における防火対策に関する研究会報告書閲覧用ホームページアドレス

https://www.jfra.or.jp/pdf/news_20230306.pdf

が、1年間にわたり連載させていただき、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。今後(公財)日本防災協会は防災品の普及に努めてまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

国土交通省の

債権回収の不安を解消!

下請債権保全支援事業

代金を回収できるか不安...
新しい取引先で不安...
早く資金化したい...

そんな悩みを
国の制度で解消
しましょう!!

一般財団法人
建設業振興基金

申込先

HP下部に記載のある「ファクタリング事業者一覧(PDF)」より、ご連絡をお願いします。

<http://www.kansetsu-jikin.or.jp/management/finance/claim-about.html>



シリーズ アスベスト関連規制

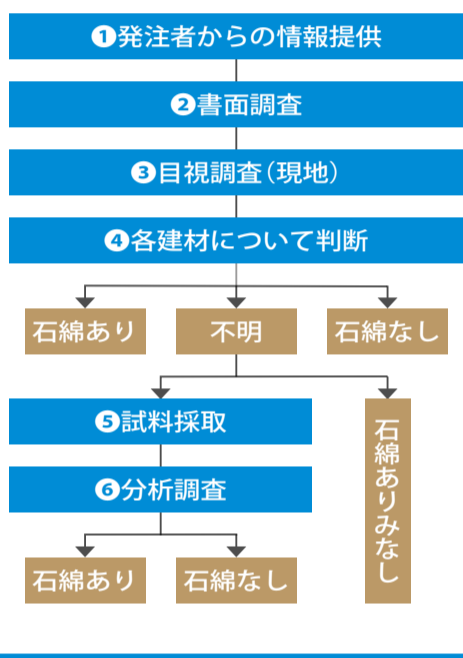
石綿含有の判断ができない(不明)の場合の対処とは

(2023年11月号から) タバースで確認した。の続き) 検査したところ該当はしなかったが、本場に確認した材料の商品名は合っていたのか、あるいはすべての材料を確認できたのかと問われれば、100%断言できるものではない。「無し」を証明することは、まさに「悪魔の証明」のようなものである。

このようにアスベスト含有「無し」の判断ができない(不明)場合は、①アスベストが含有されているものとして「石綿含有みなし」とする、②試料採取による「分析調査」を行う、の2つの対応策が挙げられる。

「石綿含有みなし」は、その名称の通り、アスベスト含有があるものとみなして、その後の除去作業を行うというのである。一方「分析調査」は判断がつかない材料の一部を採取し、分析・調査を行うことである。分

事前調査の流れ(まとめ)



析・調査については、専門の資格者(厚生労働大臣が定める分析調査者講習を受講し合格した者)が行わなければならない。社内資格者を育てて対応する

こともできるが、専門性の高い調査となるため実際には専門の調査機関へ依頼することになる。

さて、2つの対応策のうち、より現実的な

対応となるのが「石綿含有みなし」である。「分析調査」は費用も時間もかかるため、工期が迫るリフォーム工事には向いていないのではないかと、もちろん、「石綿含有みなし」した場合、アスベスト除去工事が必要となり、その費用は必ず発生する。つまり、2006年9月以前に着工した建物のリフォームを請け負う場合は、当初の見積り段階から、アスベスト除去作業の費用をいれた見積りを出しておくというのがベストな対応ということだ。

日リ協コラム 37

お客様から

信用されたいならば証拠を見せて

能登半島地震による住宅被害は甚大ですが、震源からの距離によって被害の度合いは異なり、基礎や構造を抜本的に修理しなければならぬ家屋から軽微な補修や改装で済む住宅もあります。

いづれにしても何らかの処置が必要であるため、工務店やリフォーム会社を探さなければならぬ生活者の「滅入る気持ちや焦る心」の隙を突いて、悪徳や詐欺目的の業者が巧みなセールストーク

と姑息な手段で被災者から金を奪い取るトラブルケースが多発しています。無料点検のほかに金銭要求される、契約金を支払ったまま音信不通になる、施工が酷く修理に値しない、故意に手抜きをして追加支払いを求め、契約書や見積書の提出を遅る、大手企業の下請け業者であると嘘をつく等々、真摯に誠実な事業を行っている私達や業界からすれば言語道断、許されざる行為の数々です。

こうした者たちは一向に減ることがなく、近年の社会情勢も相まって増加傾向にあるようです。日リ協サポートダイヤルにも、「サンプルと異なる安物のカーペットが施工されたが業者は何らの対応もしない」とか、「プラインド新設の時に誤って開けた穴を補修するの追加費用を請求された」となどの生活者からの相談が寄せられています。小規模でありながらも、お客様を欺いたり不良な対応を行う

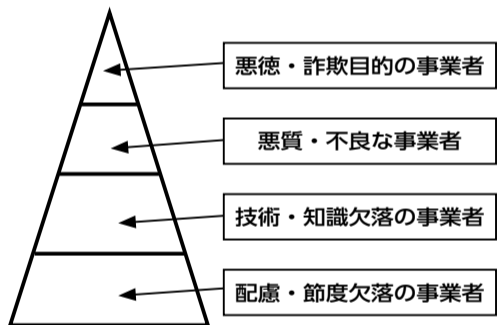
ことはインテリアリフォーム業界の信用を失墜させ、これからリフォームを行うとする生活者は「どこに頼れば安心なのか」と思い悩むことになりま

こうして事態を重く受け止めて、昨年、業界の対応策を日リ協会員様へヒアリングした結果、悪質業者の根絶は見込めないことかから、発注者側への注意喚起と業者の信頼性を可視化するしくみを強化させることを国、自治体、業界、専門団体そして団体構成事業者など一体となり実践するべきとの意見が多数となりました。

そもそもリフォーム事業者団体登録制度を国交省が創設した目的がそれであり、登録認

証を受けている日リ協は「国が認めた信頼できる事業者」として国土交通大臣マークの使用を構成会員に認めていることとです。会員各社は、名刺、封筒等の印刷物やホームページ、事務所・店舗への掲示を行っており「当社ならば安心してリフォームを任せたいだけ」に周知されています。国交大臣マークは、自社の営業に効果があることだけでなく、生活者の幸福のために存在するものと言えます。リフォーム事業を行われている、または強化しようとしている未加入の組合員様には、改めて日リ協の社会的意義をご承知いただければ幸いです。

リフォームトラブルを引き起こす事業者のタイプ



ココに注意!
決して悪意がなくまじめに行っているものの、専門知識やお客様への説明の不足、コミュニケーション不足や素早い対応を怠ることによりトラブルが起きます。不良業者のレッテルが貼られないように、日常から研鑽されることが大切です。

ハイムテキスタイル 2024 レポート

トレンドはサステナブル

最新の素材・技術・生産プロセスを紹介



プラント・ベース・テキスタイル



テクノロジー・テキスタイル



バイオエンジニアリング・テキスタイル

世界最大のホームテキスタイル国際見本市「ハイムテキスタイル2024」が、ドイツ・ハイムテキスタイル国際見本市会場で開催された。

コロナ禍が収束し完全に通常モードでの実施となった今展には、昨年(前回)は約2400社から2割増となる2838社(世界60カ国・地域)が出席、来場者も昨年を上回る4万6000名(前回4万4000名)と規模を拡大しての開催となった。とりわけ中国、

このトレンドテーマのもと「プラント・ベース」が提案された。

「テクノロジー・テキスタイル」は、生地のリサイクル、アップサイクルをテーマにしたカテゴリーで、すでに市場に出回る繊維製品

そのトレンド情報をもとに開発された新製品を使用する内装事業者は、いかにしてその意義を建設業界やユーザーに伝えていくかが問われるだろう。

を原料として活用していくことを説く。

そして「バイオエンジニアリング・テキスタイル」では、土に還るテキスタイルとして生分解性繊維が提案された。最新技術ではポリエステルなどの化学繊維でも生分解性を持つことが可能となっており、その最新技術が紹介された。

また注目のカラー提案は、サステナブルを意識した素材そのもののカラーをトレンドカラーとして選定した。今年のトレンドエリアは、従来のデザイントレンドとは異なり、サステナブルに関する素材・技術・生産プロセスが数多く提案された。非常にアカデミックなトレンド提案であったが、その分新たな商品開発に向けてのヒントが詰まった内容であった。

ハイムテキスタイル国際見本市「ハイムテキスタイル2024」が、ドイツ・ハイムテキスタイル国際見本市会場で開催された。

コロナ禍が収束し完全に通常モードでの実施となった今展には、昨年(前回)は約2400社から2割増となる2838社(世界60カ国・地域)が出席、来場者も昨年を上回る4万6000名(前回4万4000名)と規模を拡大しての開催となった。とりわけ中国、

今年最大のホームテキスタイル国際見本市「ハイムテキスタイル2024」が、ドイツ・ハイムテキスタイル国際見本市会場で開催された。

コロナ禍が収束し完全に通常モードでの実施となった今展には、昨年(前回)は約2400社から2割増となる2838社(世界60カ国・地域)が出席、来場者も昨年を上回る4万6000名(前回4万4000名)と規模を拡大しての開催となった。とりわけ中国、

そのトレンド情報をもとに開発された新製品を使用する内装事業者は、いかにしてその意義を建設業界やユーザーに伝えていくかが問われるだろう。



トレンドエリア

業界情報
ア
ラ
カ
ル
ト

化粧フィルム「リアテックV01・12」新発売 抽象柄・マテリアル柄・木目柄を拡充

サンゲツ

サンゲツは、オリジナルの化粧フィルム「リアテックV01・12」では、ニーズの高くなる抽象柄の人気シリーズ「自然の輪郭」では、長い時の中で繰



「自然の輪郭」新商品「Kazaoto」



同柄展開で統一感のある空間デザインが可能に

り返し生みだされる自然の造形や瞬間的に現れる現象から着想を得て、新柄として「Kazaoto(風音)」「Ukigumo(浮雲)」「Shigure(時雨)」「Awayuki(淡雪)」の4柄11点を追加した。またトレンドであるコンクリートや錆、石などの質感を繊細に表現したマテリアル柄も拡充、木目柄において

ワックスフリータイプの ビニル床タイル2種を新発売

川島織物セルコン



ワックスフリータイプのビニル床タイル

このほど新発売した。今回発売のワックスフリー商品はあらかじめコーティング加工を施しておくことにより、メンテナンスの手間を大幅に軽減できる。光沢を抑えたコーティングを採用、マットでリアルな質感と、メンテナンス性・耐久性を実現した。

壁紙見本帳 「ルノン マークII Vol.25」発売 グレイッシュカラーを拡充

ルノン



グレイッシュカラーを強化

新「マークII」は、インテリアに調和しやすい優しい色合い、ベイスに使いやすい明るさの壁紙を拡充、特に人気のグレイッシュカラーを定番の織物調認定壁紙も5点収録した。総アイテム数は90点。

はマットな質感が特長の「マットウッド」シリーズにおいて、ウォールナットやオークといった使いやすい木種・カラーを中心に拡充したほか、マンゴーやユカリといったトレンド感のある木種も追加し、53点から73点へと増点した。さらに自然な木の表情を追求した「リアルウッド」シリーズでは、新たな特殊印刷製法を取り入れた、本物の木材と見紛うほどのクオリティの新柄を追加した。

川島織物セルコンは、ワックスフリータイプのビニル床タイル「WAXFREE EX AFLOOR」(ワックスフリーエグザフロア)、「および置き敷きビニル床タイル「WAXFREE REFIN EBACKEXA」(ワックスフリーリファインバックエグザ)」を、



温泉好きの方へご案内

山梨組合副理事長 塩澤英洋

山梨市にある「ほったらかし温泉」をご存じでしょうか？

山梨の温泉というと、近県の方は石和温泉が真っ先に思い浮かぶのではないのでしょうか。

「ほったらかし温泉」は、数年前まではテレビでもよく取り上げられていたのですが、存じの方もいらっしゃるかと思います。ご案内の温泉は、開設当初は人も少なく地元民が良く利用していましたが、

全国ネットで配信されてからは県内外から大勢の方が訪れるようになりました。

ではなぜ大勢の方が来るようになったのか、皆様にその魅力をお伝えしたいと思います。

第一に、高台に設置された露天風呂からの眺望が、富士山はもとより、甲府盆地を広く見渡ろしながら、ゆるめのアルカリ性単純温泉の湯につかりゆったりとした時間が過ぎるのを楽しめることです。

また、この温泉を堪能するために、日の出、日の入りも温泉にかりながら楽しめるようになってきました。特に毎年の恒例行事として、元日の初日の出を温泉から拝むのを楽しまれている方も多くいらっしゃいます。

宿泊施設ではないのですが、併設のキャンプ場もあります。また、車で5分程度下ったところには富

士屋ホテル、さらに石和温泉も20分程度にある位置関係となっております。開設当初より、手作りの感満載のベニヤ板で作られた作業小屋的な造りで、「こっちの湯」だけだったのが同じ敷地内に「あっちの湯」もでき、週末には観光バスで大勢のお客様が訪れるようになりました。

昨今の感染症により客足は減ったとはいえ、機会があれば平日に利用されるのがお勤めで、ゆったりと利用することが出来ます。お風呂上りには是非「伝説のカレー」をお試しください。(山梨組合副理事長)

サステナブルタイルカーペット Tarkett社の「DESSO」新発売

リリカラ



漁網や使用済みカーペットを原材料に使用



Futurity

リリカラは、欧州最大の床材メーカー「Tarkett社」(本社・フランス)が製造販売している、サステナブルなタイルカーペ

ット「DESSO」を新発売した。同社が取り扱うのは「DESSO」シリーズの中から「Futurity」「Iconic」「Desert Air Master」の3シリーズ。いずれもPEEA(環境保護促進)

進機関)が行っているグローバル認証「Cradle to Cradle(ゆりかごからゆりかごまで)」のシリアル認証を取得している商品群で、表面の繊維層には廃棄された漁網や使用済みカーペットを原材料とした、リサイクルナイロン「エコニール」を使用している。またTarkett社は「エコニール」の製造メーカーであるアリアファイル社と共同で、繊維層とバックキ

ンク層を高精度で分離できるリサイクルセンターを設立しており、「エコニール」を再び「エコニール」へリサイクルしている。さらにリリカラも、日本国内で使用済みの「DESSO」を回収するシステムを構築し、床材循環リサイクル事業を進める。



仕事創出編

沖縄組合

コロナ禍が収束し経済活動も活発になっていく中で、海外からの旅行者が急増している。そうしたインバウンド消費が日本でもっとも拡大している地域といえは、なんといっても沖縄県だろう。それにもない宿泊施設、商業施設、飲食

店といった建物の新築・リニューアル・リノベーションも増加。沖縄県内の建設・内装市場は盛り上がりを見せている。だからといって、沖縄県内の内装事業者や技能者が潤う、というほど話は単純ではない。多くの内装工事は、

元請けのゼネコンや建設会社と一緒に沖縄県外から出張してくる技能者が手掛けてしまうのが通例だ。そうした状況をかえり、沖縄組合では県内の化粧フィルム技能者（一人親方）をグループ化し、共同で受注・施工を行う仕組みづくりを進めてきた。昨年4月には同グループのリーダーである我謝正治氏が会社を設立（合同会社シャ・プラン）し、組織的な運営をスタートしている。今回はその沖縄組合の取り組みについて取り上げる。

沖縄の内装市場の変革目指し 化粧フィルム技能者をグループ化

「ちょうどコロナ禍の時期に理事長になりましたが、感染が拡大してからは組合事業がほぼできなくなりました。反面、組合の今後の在り方について考える時間もありました。その中で、沖縄県内の技能者ももっと仕事があるような仕組みをつくらなければならないか考えるようになった」と語るの



仲島理事長（左）と我謝社長（右）

「4年前から沖縄県



今年1月にサンゲツと共同で行った勉強会の様子

は2020年に沖縄組合の理事長に就任した仲島進功理事長だ。沖縄県の内装業界の一つの特徴ともいえるのが、職種を問わず一人親方が多い点だ。それゆえにゼネコンが手掛けるような大規模な物件ほど、県外の業者が出張してくるようになる。一方、県内の技能者については、内装問屋が主体となりとりまとめることになるが、一人親方を集めていくのは非常に大きな労力がかかっていた。こうした現状に目を付けた仲島理事長は、組合として一人親方をグループ化し問屋と連携して仕事を請け負う仕組みをつくらねいかと考えたわけだ。

積算、見積り、現調、施工、現場管理 一貫した施工体制を構築

その具体的な運営手法であるが、まずはリーダーの我謝氏が問屋との窓口となり、化粧フィルム技能者が必要となる物件があると、我謝氏が積算、見積り、現場調査、現場管理までを一貫して行う。同時に「沖縄化粧シート技能士会」のグループLINEにて物件情報共有し、実際に施工

でも当組合が主体となって化粧フィルム工事作業の技能検定をスタートさせていました。沖縄組合の特色も出せることから、まずは化粧フィルムの技能者のグループ化をはじめました。その構想を、沖縄県で第一号の化粧フィルム1級技能士となっていた我謝氏に話し、賛同した我謝氏から他の

化粧フィルム技能者に声をかけ、理事長就任後までもなく「沖縄化粧シート技能士会」を立ち上げたという。当初数名で立ち上げた同会も徐々にメンバーが増加、昨年の技能検定では1級13名、2級1名の計14名という全国トップの合格者を輩出するなど、現在は約20名にまで拡大している。



化粧フィルム技能検定トライアル

多くの物件が受注できるようにになったという。「問屋さんにとって、見積りから施工、現場管理まで一貫して依頼できるメリットは大きいと思います。将来的には材工共で受注できるような形を目指しています」また「沖縄化粧シート技能士会」の運営が軌道に乗ってきた現在、仲島理事長は次なる仕組みづくりに着目している。「化粧フィルムに続いてカーペット工事のグループをつくりたいと考えています。沖縄県はカーペット工事技能者の高齢化が進み、ほぼ対応できない状態になっています。なんとか県内にカーペット工事の体制を構築したいと思っています」

次はカーペット工事に着手 沖縄の仕事は沖縄の技能者で行う

さて、合同会社シャ・プラン設立を経て「沖縄化粧シート技能士会」の運営が軌道に乗ってきた現在、仲島理事長は次なる仕組みづくりに着目している。「化粧フィルムに続いてカーペット工事のグループをつくりたいと考えています。沖縄県はカーペット工事技能者の高齢化が進み、ほぼ対応できない状態になっています。なんとか県内にカーペット工事の体制を構築したいと思っています」

「カーペット工事技能者を育てて、グループ化することができれば、化粧フィルムのように仕事を受注できるようになると考えています。また化粧フィルムの取り組みを通じ

それが前述の合格者数全国トップという結果に結びつき、グループ強化につながった。なお沖縄組合として直接的な収益にはならないが、化粧フィルム事業者の多くが新たに組合員となるなど、組合員数増加に寄与しているとのことだ。

て、壁紙関連の組合員も興味を示してくれていますから、壁紙関連でも同じような仕組みができないか検討していきます。そうならば、化粧フィルム、カーペット、壁紙という3つのグループで、より多くの物件の仕事が受注できるようになると考えています」

2024-2026
REATEC vol.12
粘着剤付化粧フィルム リアテック

2024.1.18
NEW
RELEASE

リアテック 30周年 記念サイトへ

sangetsu
Joy of Design

リアテック 紹介ページへ
株式会社 サンゲツ www.sangetsu.co.jp

あらゆる空間にインベーションを。
SUMINOE GROUP

81% 再生材比率
61% CO₂削減貢献率

ECOS NEO

全300種類以上 エコマーク付き
水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」

令和4年度 資源循環技術・システム表彰 経済産業省産業技術環境局長賞

EcoPro Awards 第4回エコプロアワード 経済産業大臣賞受賞

GPN Green Purchasing Network 第22回グリーン購入大賞 プラスチック資源循環特別部門 大賞 受賞